引記第	52号	様式(第8	<u>条2</u> 項関係)									年	月	日
記	込	見本		子と	ざもスキップ	プ学ュ	童クラフ	利用	申請					
豊	島	区教育委	<b>-</b> :員会	Ŧ						L	提出す	る日を訂	己入してくた	<b>ごさい</b> 。
_				-	: 豊島区	•	_ O	丁目	0	番	0	号	_	
_		は入ってい		₽請者	: ふりがな							部屋	番号、方書	まで
12	列)池	2袋、雑司7	か合なと	保護者	·) 氏名					電	話	ご記え	くください。	
該	当す	トる申請理			て次のとおり申記		-							
を	付け	トてください	. 0		直ちにその内線 関係機関等に確				必要書	類を提	出しまっ	<b>f</b> .		
利用	開始	<b>希望日</b>	令7	和 7	年 4	月	1 目							
		<b>坐田</b>	1.就労 (タ 2.病気・け		営:中心者/自	· · · · · · ·		·			<b>夢・</b> 介護	<i>(</i> 早宅)	内•居宅外	( )
(保割	隻者(	の状況)	5.就学·技		必	ずふりた ラ	がなを記入	してくけ	<b>ごさい。</b>	·	度" 刀 哕	艺 ()白七	71	<u> </u>
		学童クラブ <del></del>	第1希望				字童クラブ 	第2名	希望 			<u> </u>	学童 	<u> クラブ</u>
児 童	ઢ	りがな		<u>الع</u>	まさくら		男	在等	学校名		(	○○ <b>△</b> €117/5	-	学校
一の状		氏名		豊島	島 さくら		<b>B</b>	就	学前の	 )		令和7年		学年) 保育園
況	生	年月日	平成	●年	● 月	•			学年の		.)	00		力権園
保		りがな			しま たろう	[	生年月日	も必ず言	記入し	てくだ	さい。	はなこ		
-		<b>こ通ってし</b> ださい。	る勤務地	を記入	豊島 太郎						豊島	花子		
y (1	例) 》	派遣の場	合には派遣	<b>造先</b> を記	〇 月	01	Ħ	立	成	O :	年	〇 月	0	月
y (1	例) 》	<mark>派遣の場</mark> てください。		<b>生先</b> を記	父		Ħ	7	原具	川として	て、就労	<b>分証明書</b>	記載の電	話番号
就	例) <b>%</b> して	派遣の場		先を記			E .	4	原具を記	ilとして ilとして	て、 <b>就労</b> てくださ	が証明書 い。それ	記載の電	話番号 通の番
y (1	例) がして 勤務	<mark>派遣の場</mark> てください。		<b>J</b> 00	父	Ė		7	原則を記号を記	ilとして ilとして	て、 <b>就労</b> てくださ	が証明書 い。それ	記載の電	話番号 通の番
就労・	例し、勤務先	<b>派遣の場</b> ください。 名称		<b>J</b> 00	父 ) 〇株式会社 P区() () 1-	t-1	00 )		原 長 を ま くた	川として 已入し 記入 さい。	て、 <b>就</b> ず てくださ する場	が証明書 い。それ	記載の電 に加え直 <b>直通</b> ) 等と	話番号 通の番
就労・就学	例し勤務先	派遣の場合ください。名称所在地	03 (	世田名	父 〇〇株式会社 斉区〇〇 1- 111 5 日	t-1		03- <b>● ●</b> 070-◇<	原 長 を ま くた	川として 已入して 記入 さい。 111(4 -1234)	て、 <b>就</b> ず てくださ する場	<b>労証明書</b> :い。それ 合は、(I	記載の電 に加え直 直通)等と 泉( ●(	話番号 通の番
就労・	例し勤務先勤	派遣の場合 ください。 名称 所在地 電話番号	03 (〇	世田谷	父 ○○株式会社 谷区○○ 1- 111 5 日 ・ ~ 午前	上 1-1 内線(		03-••	原則 を記 号を くだ )●●-1	川として 已入して 記入 さい。 111(4 -1234)	て、 <b>就</b> う てくださ する場	<b>労証明書</b> :い。それ 合は、(II 内線	記載の電 に加え直 直通)等と <sup>1</sup> (こか (こか) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	話番号 通の番 記入して
就労・就学	例し勤務先勤	派遣の場 ください。 名称 所在地 電話番号 務日数	03 (○ 午前 午後	世田名 〇〇〇)1 週 9時 00分	父 〇〇株式会社 斉区〇〇 1- 111	上 1-1 内線(	〇〇 ) 5時 30分	03-●● 070-◇ 午前 午後	原則 を記 号を くだ )●●-1	別として 記入し を記入 さい。 111(4 -1234(	て、 <b>就</b> ってくださる 道 通	<b>予証明書</b> い。それ 合は、「I 内 を 5 午 で (片道	記載の電 に加え直 直通)等と 象( ● ( ) 5時	話番号 通の番 記入して
就労・就学 等 通	例し 勤務先 勤 勤	派遣の場 ください。 名称 所在地 電話番号 務日数	03 (〇 午前 午後 <b>自宅から</b> ださい。	世田名 (〇〇〇)1 週 9時 00分 ( <b>勤務先ま</b>	文 〇 株式会社	上 1-1 内線( <b>)</b> <b>間を正</b>	○○ ) 5時 30分 <b>確にご記入</b>	03-●● 070-◇ 午前 午後	原原 を記 号を くだ	則として 記入して 記入 さい。 111(4 -1234( 〕 時 00)	て、 <b>就</b> ってくださする場 <ul> <li>直通</li> <li>分</li> <li>(</li> </ul>	<b>予証明書</b> い。そは、「「 内 ち 「 行 た 時 間	記載の電 に加え直 直通)等と 象( ● ( ) 5時	話番号 通の番記入して ● )  00分  分)
3 米乳 就労・就学 等 通勤経	例し 勤務先 勤 勤	派遣の場 ください。 名称 所在地 電話番号 務時間	03 (〇 午前 午後 <b>自宅から</b> ださい。 待ち時間 もご記入	世田名 〇〇〇)1 週 9時 00分 <b>勤務先ま</b> ・乗り換え ください。	父	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 の等はこ	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記	03-●● 070-◇ 午前 午後	原原 を記 号を くだ	川として 記入して記入 さい。 111(1-1234) 時 00分	て、 <b>就</b> でくださす  「直 団 分 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	<b>予証明書</b> れ。そ、(I) 内 日 前後 目 時後 目 間	記載の電流に加え直流 (こから)	話番号 通の入して ● 00分 分) 線15分)
就労・就学 等 通	<b>別し</b>	派遣の場 ください。 名称 所在地 電話番号 務時間	03 (〇 午前 午後 <b>自宅から</b> ださい。 待ち時間 もご記入	世田名 〇〇〇)1 週 9時 00分 <b>勤務先ま</b> ・乗り換え ください。	父	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 の等はこ	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記	03-●● 070-◇ 午前 午後	原原 を記 号を くだ	<b>別として記入</b> 記入 さい。 111(4 -1234( → 五	て、 <b>就</b> でくださす  「直 団 分 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	<b>予証明書</b> れ。そ、(I) 内 日 前後 目 時後 目 間	記載の電 (こ加え直 (こ加え直 (こ加え (こ加え (こ加)等と (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま) (ま)	話番号 通の入して ● 00分 分) 線15分)
3 米乳 就労・就学 等 通勤経	<b>例し</b> 勤務先 勤 勤 通 出	<ul><li>底遣の場合</li><li>ください。</li><li>名 布</li><li>電話 日 務 時間</li><li>勤経路</li></ul>	03 (〇 午前 午後 <b>自宅から</b> ださい。 待ち時間 もご記入	世田名 () () () () () () () () () () () () () (	父	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 の等はこ	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記	03-●● 070-◇ 午前 午後 く 引	原原 を 号を くだ 111	<b>門とし</b> 記入し 記記入 : 111(4) - 1234(i) - 1234(i) - 後 後	て、 <b>就</b> う てくだる 直	<b>予証明書れ</b> 「おいっとは、	記載の電 に加え直 直通)等と 意 ( 事間 5分) ( 5分) ( 5分) ( 5分) ( 5分) ( 500 ( 000	<b>話番号</b> 通 <b>のして</b> ● 00分 分) 線15分)
3 米乳 就労・就学 等 通勤経路	例し     勤務先     勤     通     出       場     場     場	<ul><li>底遣の場合</li><li>ください。</li><li>名 所 話 日 時 経 時 経 間</li></ul>	03 (〇 午前 <b>自宅から</b> <b>待さちご、</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世田名 〇〇〇)1 週 9時 00分 <b>勤務先ま</b> ・乗り換え ください。 接出勤した	父	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 ください	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)	03-●● 070-◇· 午前 午後 く 「	原 原 高 を 号 で 大 た 11 自 宅 一 前 午 最 、 に 、 に 、 に 、 に に 、 に に に に に に に に に に に に に	<b>別とし</b> 記記か。 1111(1-1234( + 002) ・ (徒者 後 月末 ・ (表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	て、 <b>就</b> う てくだる 道 通 分 に10分公 10 6 に15会	<b>予証明書れ</b> 「かい。」 「内には、 内 日 前後 」 間段 「日 時 時 時 残 後 日 前後 」 間 長 電 日 日 前 後 」 目 は 長 重 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	記載の電 に加え直 直通)等と (こ加え直 直通)等と ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	<b>話番号</b> 通記 つ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
3 米乳 就労・就学 等 通勤経路	例し     勤務先     勤     通     出       場     場     場	<ul><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」</li><li>「はっしょ」<td>03 (〇 午午後 <b>宅から</b> <b>待もごず</b> 前 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 、 一 、 一 、 一</td><td>世田名 () () () () () () () () () () () () () (</td><td>父 () () 株式会社 () () () () () () () () () () () () () (</td><td>1-1 内線( <b>間を正</b>る場合 ください</td><td>〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)</td><td>03-●● 070-◇ 午前 午後 く 該当者</td><td>原 原 高 を 号 く た 11 自 宅 一 前 年 に 氏 名 に 氏 名 に に 氏 れ に に に に に に に に に に に に に</td><td><b>門としている。</b> 111(11 1234(1) 1 1234(1) 1 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8</td><td>て、<b>就</b>う で、<b>就</b>う 直周 分</td><td><b>予証明を、</b> 内 日前後 1 間</td><td>記載の電流 に加え直流 (こ加え)等と (こか)等と (1000年)</td><td><b>話番号</b> <b>一                                    </b></td></li></ul>	03 (〇 午午後 <b>宅から</b> <b>待もごず</b> 前 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 、 一 、 一 、 一	世田名 () () () () () () () () () () () () () (	父 () () 株式会社 () () () () () () () () () () () () () (	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 ください	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)	03-●● 070-◇ 午前 午後 く 該当者	原 原 高 を 号 く た 11 自 宅 一 前 年 に 氏 名 に 氏 名 に に 氏 れ に に に に に に に に に に に に に	<b>門としている。</b> 111(11 1234(1) 1 1234(1) 1 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	て、 <b>就</b> う で、 <b>就</b> う 直周 分	<b>予証明を、</b> 内 日前後 1 間	記載の電流 に加え直流 (こ加え)等と (こか)等と (1000年)	<b>話番号</b> <b>一                                    </b>
3 米乳 就労・就学 等 通勤経路	<b>例し</b>	<ul><li>成遣の場合</li><li>がより</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおおおおおお</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおおおおお</li><li>おおおおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおお</li><li>おおおお</li><li>おおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおおおお</li><li>おおままままままままままままままままままままままままままままままままままま</li></ul>	03 ( ) 年午 自だ待もせ   午	世田名 () () () () () () () () () () () () () (	父 (大式会社 (大式会社 (大学) 1-1111 5 日前 (大学) 1-1111 5 日前 (本学) 1-1111 5 日前 (本学) 1-1111	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 ください	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)	03-●● 070-◇ 午前 午後 く 調入 年 該 当 就 <b>労証</b>	原 原 を 号 で 大 た 11 自 宅 一 に 氏 名 に に に に に に に に に に に に に	<b>門とし</b> 111 (1-1234) 1234(1-1234) 111 (1-1234) 111 (1-1234)	て、 <b>就</b> が で、 <b>就</b> が 直聞 分 に 100 井 10 信 に行の時間 に行の時間と	ずい。 すい。 すい。 すい。 すい。 は、 内 日前後 間様後 には、 内 日前後 間様後 には、 日前後 には、 日前後 には、 日前後 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	記載の電 に加え直 直通)等と (こ加え直 直通)等と ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	<b>話番号</b> <b>高記</b> <b>●</b> 00分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分
3 米乳 就労・就学 等 通勤経路 等 その	<b>別し                                   </b>	成され電務務勤発宅記傷身護・のかされ毎日日時経時事病障介本地番数間路間間項害護	03 ( 年午後 <b>宅さちごず</b> の前 を は は に は は に は に は に は に に に に に に に に に に に に に	世田名 () () () () () () () () () () () () () (	父 (大式会社 (本式会社 (本式会社 (本学) 1-1111	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合 ください	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)	03-●● 070-◇ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	原を号くだ (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	として   さししし   さい。	てくす (直周) 分 (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立てす (立て) (立 ) (立 ) (立	ずい合 5 (待→園 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	記載の電 に加う等と に加う等と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	<b>話番号</b> <b>高記</b> <b>●</b> 00分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分
5 半注   就労・就学 等   通勤経路 等   そ	<b>別し                                   </b>	<ul><li>成される</li><li>のよう</li><li>のよう</li><li>おおおおおいる</li><li>おおおおいる</li><li>おおおおいる</li><li>おおおいる</li><li>おおおいる</li><li>おおおおいる</li><li>おおおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おおいる</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり</li><li>おとり<td>03 103 103 103 103 103 103 103 1</td><td>世田名 () () () () () () () () () () () () () (</td><td>父 (大式会社 (本式会社 (本式会社 (本学) 1-1111</td><td>1-1 内線( <b>間を正</b> る場合に ください から)</td><td>〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)</td><td>03-●● 070-◇ 前後 当 <b>労わが</b>(例)</td><td>原を号くだ ● ● 11   11   11   12   13   14   14   14   14   14   14   14</td><td>  として   さししし   さい。</td><td>ててす (直周) 分 (立てする) 道 (立てする) できましている。 (立てする) できまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな</td><td>ずい合 5 (待→園 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18</td><td>記載の電 に加う等と に加う等と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は</td><td><b>話番号</b> <b>高記</b> <b>●</b> 00分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分</td></li></ul>	03 103 103 103 103 103 103 103 1	世田名 () () () () () () () () () () () () () (	父 (大式会社 (本式会社 (本式会社 (本学) 1-1111	1-1 内線( <b>間を正</b> る場合に ください から)	〇〇 ) 5時 30分 <b>確にご記入</b> はその時間 こには記 い)	03-●● 070-◇ 前後 当 <b>労わが</b> (例)	原を号くだ ● ● 11   11   11   12   13   14   14   14   14   14   14   14	として   さししし   さい。	ててす (直周) 分 (立てする) 道 (立てする) できましている。 (立てする) できまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	ずい合 5 (待→園 14 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	記載の電 に加う等と に加う等と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	<b>話番号</b> <b>高記</b> <b>●</b> 00分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分 分

	申請書記入の保護者を除く家ください。別世帯でも実態が同	学年	1 年生	児童氏名	豊島 さくら						
居であれば	、記入してください。 ・ <b>度の状態をご記入ください</b> 。	児童との 続柄	生年月日	日中の 状態	勤務先•在学校名 等						
- 児 - 除	豊島 ヨシ	祖母	昭和○年 ○月 ○日	不在在宅	自宅療養中						
く同	豊島 桃子	妹	平成〇年 〇月 〇日(	不在 在宅	●●保育園						
居の家族		·審: ·減	時前利用及び延長利用について】 査により承認の判断をします。(片方のみ承認される場合もあります) 額免除の対象(全額・半額)です。(別途申請書類の提出が必要です) 会後、条件に変更があった場合には、追加で申し込みが出来ます。								
	「利用・延長利用の申請につい ウラブの利用時間(必要な時			らかに○を	記入してください。						
入室時	☆9時前利用(8時15分~9時)を申請 する・しない *対象:全学年 特記事項:										
間	☆ 8時15分から 8時30分から 8時45分から 9時以降										
退强時間	退										
間	就労証明書だけでは、読み、情を特記事項欄に記入して		<b>なご事</b> }まで	18時まて	で 18時30分まで 19時まで						
☆学童	クラブの週間利用予定(利用す	る曜日)を(	つで囲んでください。	<b>o</b>							
曜日	J O		水 (7	<b>*</b>	金						
(2) 転 (3) 申 申 (4) 添 家	学の方は、「勤務先」欄に学校 入予定の方は、その旨申し出 請児童の心身に障害がある場 請時に相談してください。 付書類(両親の分が必要です 代労→就労証明書 就学→在 その他 不明な場合は学童グ 同居の家族」欄は、住民記録上	てください。 合や、集団 。) 学証明書 ラブに問いる	生活をする上で知ら 傷病・看護・介護ー 合わせてください。	oせておき? →診断書	心身障害等→手帳の写し						
〈学童クラ	ブ記入欄〉										
【確認欄】 ①9時 ②延長	前利用 81	時15分 時30分	8時30分 19時		8時45分						

①9時前和 ②延長利		8時15分 18時30分				8時30 19時		8時45分
施設長の 特記事								
区分きょうだいの		担当	施設長			対策課記入		/III. de
	申請				審査	入力	確認	備考
新 規	有							
在 籍	無							